

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 和楽の家みやす二番館

目標達成計画

作成日：令和 7 年 3 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	6 (5)	身体拘束委員会の内容を充実させてみてはいかがでしょうか。	研修内容の計画をたてる。	他であった事例等も委員会で検討し、スタッフに周知する。	6ヶ月
2	33 (12)	デスカンファレンスについて、今一度見直してみたいかがでしょうか。	看取り後、終末期のケアを振り返り、カンファレンスする。	逝去後、すぐにデスカンファレンスを行い、出来た事、出来なかった事の課題を抽出し、意見交換を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。